



# スーパークールオイルクーラーキット 取扱説明書

(オイルクーラー Type - AL - 3 フレームマウント、ラバーホースタイプ)

商品番号 : 09 - 07 - 2415  
適応車種 : モンキー・ゴリラ  
フレーム番号 : Z50J - 1300017 ~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
  - ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

## ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。  
この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。  
商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。  
他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。  
当製品は、上記適応車種、フレーム番号の車両に対応しております。  
他の車両及びその他のヘッドを取り付けている車両には取り付け出来ませんので、ご注意ください。  
ノーマルマフラー及び、当社製アップマフラー（ボンパーアップ除く）、当社製ダウンマフラーに対応しております。  
補修部品につきましては商品番号及び図中の番号にてお申し込み下さい。尚、不明な点がございましたらお買い求め販売店にお問い合わせ下さい。  
下記オプションパーツが取り付け可能となっております。

- オプションパーツ
- ・オイルクーラープレート  
09 - 07 - 0211 (ブルー)  
09 - 07 - 0221 (レッド)
  - ・オイルクーラーガード (上記オイルクーラープレートが必要)  
09 - 07 - 006

**注意** 下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時（エンジンおよびマフラーが冷えている時）に行ってください。（火傷の原因となります。）
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。（部品の破損、ケガの原因となります。）
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。（ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。）
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。（ケガの原因となります。）
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みがあれば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。（部品の脱落の原因となります。）
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。
- ・エンジン始動前には必ずオイル量を点検して下さい。オイル量が足りない場合は、オイルを補充して下さい。また、説明書、サービスマニュアル指定の交換時期、距離に達している場合はオイルを交換して下さい。

**警告** 下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。（一酸化炭素中毒になる恐れがあります。）
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。（事故につながる恐れがあります。）
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。（作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。）
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。（不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。）
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。（そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。）
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。（幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。）
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、換気の良い場所で作業を行ってください。

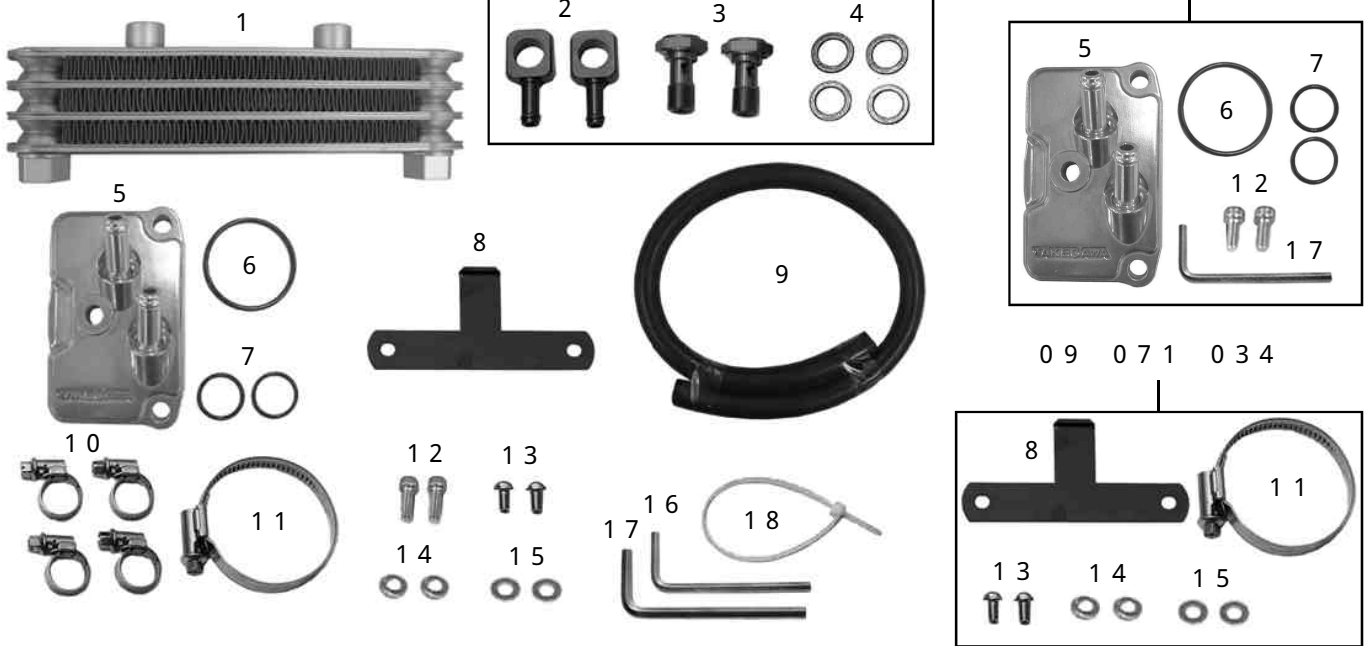
性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。  
クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。  
この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいますようお願い致します。

~ 商 品 内 容 ~

09 071 052

09 07 0512

09 071 034



番号	部 品 名	個数	リペア品番	入数
1	オイルクーラーCOMP.	1	09 072 008	1
2	ユニオン	2	09 071 051	1
3	ユニオンボルト	2	09 071 013	1
4	シーリングワッシャ 14mm	4	09 071 032	5
5	オイルクーラーユニットCOMP.	1	—————	△
6	Oリング 31mm	1	09 071 046	2
7	Oリング 15mm	2	09 071 039	4
8	オイルクーラーブラケット	1	—————	△
9	オイルホース 500mm	1	09 070 062	1m
10	ホースクランプ	4	09 071 038	2
11	クランプバンド	1	09 071 037	1
12	キャップスクリュー 6×20	2	BW 00 0015	10
13	ボタンヘッドスクリュー 6×10	2	BW 00 0013	5
14	スプリングワッシャ 6mm	2	BW 01 0009	10
15	プレーンワッシャ 6mm	2	BW 01 0001	10
16	六角棒レンチ 4mm	1	—————	△
17	六角棒レンチ 5mm	1	—————	△
18	タイラップ 200mm	1	09 071 042	10

リペアパーツはリペア品番にてご発注下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品にてご注文下さいます様お願い致します。

## ～ 取 り 付 け 要 領 ～

1. 平坦で足場のしっかりした場所で車両を安定させます。
2. シート及びフューエルタンクを取り外します。
3. オイルの受け皿を用意し、シリンダーヘッドR .サイドカバーを外します。  
シリンダーヘッドR .サイドカバーを取り外すとエンジンオイルが出てきますので注意して下さい。
4. オイルクーラーユニットにOリングを取り付けてソケットキャップスクリュー（6 × 20）2本、ノーマルの六角ボルトとシーリングワッシャで取り付け、締め付けます。  
トルク：10 N・m（1.0 kgf・m）

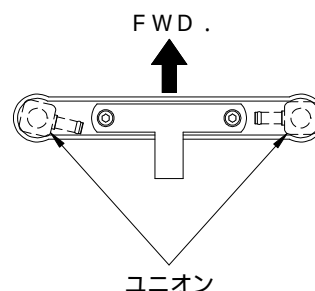


5. キット付属のオイルクーラーブラケットをフレーム裏側の平らな部分に当て（ブラケットの曲がった部分を下に向け、フレームの平らな場所の後端に当てるようにします。）クランプバンドでフレームとオイルクーラーブラケットを固定します。この時、クランプバンドのネジ部分をタンクの下に隠れるように、フレームの上側に固定して下さい。  
オイルクーラーブラケットがフレームに溶接されているハーネス用リングに干渉するようならば、ハーネス用リングを干渉しないように曲げるかまたは、切り取って下さい。



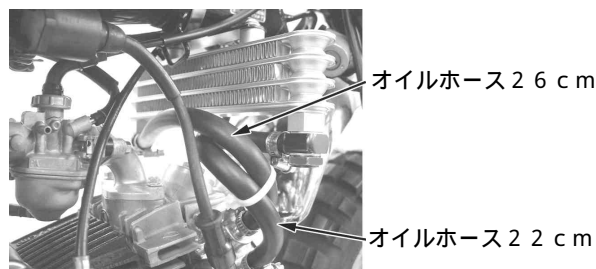
6. 車両のワイヤーハーネスをオイルクーラーブラケットとオイルクーラーの間に通す様にオイルクーラー本体をボタンヘッドスクリュー6 × 10にスプリングワッシャ、プレーンワッシャの順に通し取り付けます。  
T = 10 N・m（1.0 kgf・m）  
取り付けしたオイルクーラーはハンドル左右いっばいに切った際にオイルクーラーが接触しない位置にセットし、位置が決まればクランプバンドを固定して下さい。

7. ユニオンにシーリングワッシャ1.4 mm 2枚を挟み、ユニオンを図の位置に調整しユニオンボルトを締め付けます。  
ユニオンボルト T = 22.5 N・m（2.3 kgf・m）



シーリングワッシャ1.4 mmがオイルクーラーヘッダー（六角部分）の凹部から外れないように取り付け締め付けます。  
シーリングワッシャ1.4 mmが外れた状態でユニオンボルトを締め付けた場合、オイル漏れの原因となります。  
ユニオンボルト締め付けの際はオイルヘッダー部分に必ずスパナ等を掛け固定し締め付けを行って下さい。

8. オイルホースをそれぞれ26 cmと22 cmに切断し、切断したホースを写真の取り回しと同じ様に差し込みホースクランプで締め付けます。取り付けが完了したらキット付属のタイラップでホースを束ねます。



9. エンジンオイルを80 cc程度追加し、エンジンを始動します。各部分からオイル漏れの有無を確認し終えたらエンジンを止め約一分後オイルレベルゲージで基準範囲内にあることを確認し、少ない場合は必ず補充して下さい。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号

TEL 0721 25 1357

FAX 0721-24-5059

お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857

URL <http://www.takegawa.co.jp>